

軍用地料算定

見直し求める

土地連、防衛局に

【嘉手納】県軍用地等地
主会連合会（土地連）の喜
屋武茂夫会長らは1日、沖
縄防衛局を訪れ、軍用地賃
貸料について、地目を見直
した上での算定と、201
3年度賃貸料として総額9
71億円（前年度比4・2
%増）を求めた。要請後、
真部朗局長は「要求額を踏
まえて、地目を見直してい
く」と述べた。

土地連は地目を適正に見
直せば総額1285億円が
妥当とし、13～21年度の9
年間で39億円ずつ段階的な
引き上げを政府に求めてい
く考えを伝えた。

喜屋武会長は「基地内は
宅地と評価されている割合
が基地外より少なく、各地
主会で同じような問題を抱
えている」と述べ、8月の
概算要求に向け交渉を重ね
ていく考えを示した。